ピーチベルクリニック 2025 プラン

令和2年 8月 策定

【ピーチベルクリニックの基本情報】

医療機関名:ピーチベルクリニック

開設主体:医療法人 葵鐘会

所在地:愛知県安城市新田町小山 117 番地

許可病床数:19床

(病床の種別) 一般病床(病床機能別) 急性期

稼働病床数:19床

(病床の種別) 一般病床(病床機能別) 急性期

診療科目:産科・婦人科・小児科(新生児)

職員数

医師:常勤医師2名·非常勤医師4名

看護職員:22名

専門職 :薬剤師1名

栄養士1名

臨床検査技師1名

事務職員 6名

その他 労務 1名

【1. 現状と課題】

① 構想区域の現状

(人口の見通し)

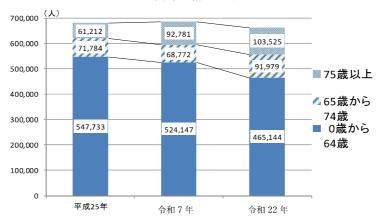
○ 総人口は、 令和7(2025年)には微増し 令和22年(2040年)には微減します。 65歳以上人口は増加していき、増加率は県全体と比べて高くなっています。

<人口の推移>

※()は平成25年を1とした場合の各年の指数

		% L D			こと しょうしょう	1				
区分		総人口 			35歳以上人口 _	· _	75歳以上人口			
	平成25年	令和7年	令和 22 年	平成25年	令和7年	令和 22 年	平成25年	令和7年	令和 22 年	
県	7,434,996	7,348,135	6,855,632	1,647,063	1,943,329	2,219,223	741,801	1,165,990	1,203,230	
木	(1.00)	(0.99)	(0.92)	(1.00)	(1.18)	(1.35)	(1.00)	(1.57)	(1.62)	
西三河	680,729	685,700	660,648	132,996	161,553	195,504	61,212	92,781	103,525	
南部西	(1.00)	(1.01)	(0.97)	(1.00)	(1.21)	(1.47)	(1.00)	(1.52)	(1.69)	

<西三河南部西構想区域>



(医療資源等の状況)

- 人口 10 万対の病院の病床数は、県平均の 75.5%ですが、療養病床数は県平均の 115.5%と多く、精神病床数は 35.0%と非常に少なくなっています。人口 10 万対の医療従事者数については、医師数が県平均の 74.6%と少なくなっています。
- DPC 調査結果 (DPC 調査参加施設:5 病院)によると、構想区域内において、ほぼ全ての主要診断群の入院及び救急搬送実績があり、緊急性の高い傷病(急性心筋梗塞・脳卒中・重篤な外的障害)及び高齢者の発生頻度が高い疾患(成人肺炎・大腿骨骨折)の入院実績があり、区域内に急性期入院機能を有していると考えられます。

- 消防庁データに基づく救急搬送所要時間については県平均とほぼ同様であり、DPC 調査データに基づく緊急性の高い傷病(急性心筋梗塞・再発性心筋梗塞、くも膜下出血・破裂脳動脈瘤、頭蓋・頭蓋内損傷)の入院治療を行っている施設までの移動時間は、30分以内で大半の人口がカバーされていることから、医療機関への交通アクセスや医療機関の受け入れ体制等に大きな問題が生じていないと考えられます。
- 高度な集中治療が行われる特定入院料の病床については、平成 28 年 3 月現在、構想区域内(4 病院)において、救命救急入院料・特定集中治療室管理料(ICU)・新生児特定集中治療室管理料(NICU)・総合周産期特定集中治療室管理料(MFICU)・新生児治療回復室入院医療管理料(GCU)の届出がされています。
- 平成 25 年度(2013 年度)NDB データに基づく特定入院の自域依存率は高い状況にあります。

<医療資源等の状況>

	区分	愛知県①	西三河南部西②	2/1
病院勢	数	325	22	_
	人口10万対	4.4	3.2	72.7%
診療所	沂数	5,259	388	_
有	未診療所	408	29	_
	人口10万対	5.5	4.3	78.2%
歯科語	诊療所数	3,707	288	_
	人口10万対	49.9	42.3	84.8%
病院排		67,579	4,674	_
	人口10万対	908.9	686.6	75.5%
<u> </u>	股病床数	40,437	2,791	_
	人口10万対	543.9	410.0	75.4%
療	養病床数	13,806	1,460	_
	人口10万対	185.7	214.5	115.5%
精	神病床数	13,010	417	
	人口10万対	175.0	61.3	35.0%
有床語	诊療所病床数	4,801	364	
	人口10万対	64.6	53.5	82.8%

区分	愛知県①	西三河南部西②	2/1)
医療施設従事医師数	14,712	1,005	_
人口10万対	197.9	147.6	74.6%
病床100床対	20.3	19.9	98.0%
医療施設従事歯科医師数	5,410	414	_
人口10万対	72.8	60.8	83.5%
薬局・医療施設従事薬剤師数	10,525	917	_
人口10万対	141.6	134.7	95.1%
病院従事看護師数	36,145	2,958	_
人口10万対	486.1	434.5	89.4%
病床100床対	49.9	58.7	117.6%
特定機能病院	4	0	_
救命救急センター数	22	2	_
面積(km)	5,169.83	364.25	_

(入院患者の受療動向)

○ 入院患者の自域依存率は、4機能区分全てが80%以上で、非常に高くなっています。また、近隣の2次医療圏からの流入も多くみられます。

<平成 25 年度の西三河南部西医療圏から他医療圏への流出入院患者の受療動向>

(単位:上段 人/日、下段:%)

								医療機関	関所在地						
	患者住所地	名古屋	海部	尾張 中部	尾張 東部	尾張 西部	尾張 北部	知多半島	西三河 北部	西三河 南部東	西三河 南部西	東三河 北部	東三河 南部	県外	合計
	高度急性期	20	*	*	29	*	*	*	*	*	283	*	*	*	332
一西		6.0%	_	_	8.7%	_	_	_	_	_	85.2%	_	_	_	100.0%
三河	急性期	39	*	*	70	*	*	*	12	12	848	*	*	*	981
南部		4.0%	_	_	7.1%	_	_	_	1.2%	1.2%	86.4%	_	_	_	100.0%
西	回復期	32	*	*	47	*	*	*	14	*	917	*	*	*	1,010
医療		3.2%	_	_	4.7%	_	_	_	1.4%	_	90.8%	_	_	_	100.0%
圏	慢性期	23	*	0	49	0	13	*	23	11	687	0	24	*	830
		2.8%	_	_	5.9%	_	1.6%	_	2.8%	1.3%	82.8%	_	2.9%	_	100.0%

<平成25年度の他医療圏から西三河南部西医療圏への流入入院患者の受療動向>

(単位:上段 人/日、下段:%)

								患者信	主所地						
医	療機関所在地	名古屋	海部	尾張 中部	尾張 東部	尾張 西部	尾張 北部	知多 半島	西三河 北部	西三河 南部東	西三河 南部西	東三河 北部	東三河南部	県外	合計
	高度急性期	*	*	*	*	*	*	33	13	38	283	*	*	*	367
一西		_	_	_	_	_	_	9.0%	3.5%	10.4%	77.1%	_	_	_	100.0%
三河	急性期	*	*	*	11	*	*	75	33	71	848	*	11	*	1,049
南部		_	_	_	1.0%	_	_	7.1%	3.1%	6.8%	80.8%	_	1.0%	_	100.0%
西	回復期	21	*	*	36	*	*	82	42	72	917	*	*	*	1,170
医療		1.8%	_	_	3.1%	_	_	7.0%	3.6%	6.2%	78.4%	_	_	_	100.0%
圏	慢性期	22	*	*	16	0	*	92	32	27	687	*	*	*	876
		2.5%	_	-	1.8%	_	_	10.5%	3.7%	3.1%	78.4%	_	_	_	100.0%

②構想区域の課題

- 令和 22 年 (2040 年) まで 65 歳以上の増加率が県全体と比べて高いため、令和 22 年 (2040 年) までの医療需要の増大を見据え、必要な医療需要や医療従事者の確保をはじめとする包括的な医療提供体制を中・長期に考えていく必要があります。
- 回復期機能の病床を確保する必要があります。

③自施設の現状

- 安城市の産婦人科として可能な限り最大限の役割を担い、患者が安心して安全な医療を受けられる環境を整え、良質な医療を提供することを通じて、地域社会に貢献することを目的としています。
- 【診療実績】 有床診療所入院基本料 1 一般病床 19 床
- 【職員数】 医師2名・非常勤6名 看護職員22名薬剤師1名 管理栄養士1名 臨床検査技師1名 事務職員6名

④自施設の課題

- ・診療体制を維持していために必要な、勤務医師の確保。
- ・施設の一部が老朽化してきている。

【2. 今後の方針】

- ① 地域において今後担うべき役割
 - ・産婦人科として、年間200~300件の分娩に対応していきます。
- ② 今後持つべき病床機能
 - ・病床機能は、現在の急性期病床19床は維持する必要があります。
- ③ その他見直すべき点
 - ・令和2年4月1日に開設者を「医療法人碧友会」から「堀尾 潤」に変更し、
 - 20床の「医療法人碧友会 堀尾安城病院」から1床減少し、19床の個人の診療所 「堀尾産婦人科」として運営しております。
 - ・今後も安定的、継続的に分娩体制を維持し、地域のニーズに応え続けていくために令和2年10月1日に開設者を「医療法人葵鐘会」に変更し、施設の名称を「ピーチベルクリニック」に変更致します。
 - ・病床機能は、現在の急性期病床19床は維持し、機能等の変更はございません。

	令和元年度 病床機能報告	令和2年4月1日	令和2年10月1日
開設者	医療法人 碧友会	堀尾 潤	医療法人葵鐘会
名称	医療法人碧友会 堀尾安城病院	堀尾産婦人科	ピーチベル クリニック
病床数	20床	19床	19床

【3. 具体的な計画】

○ 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>変更なし

	令和元年度 病床機能報告	令和2年4月1日	将来(2025年度)
高度急性期	0	0	0
急性期	20床	19床	19床
回復期	0	0	0
慢性期	0	0	0
(合計)	20床	19床	19床